



新発田市立紫雲寺小学校

学校だより 11月号

<http://shionjies.shibata.ed.jp> 平成22年11月16日

親として，大人として

紫雲寺小学校長 小林 幹雄

朝晩，吐く息が白くなりました。残暑，酷暑と言われた2学期はじめが遠いことのように感じられます。先日の雪囲い作業では大勢の方々からお出でいただきありがとうございました。玄関前のツツジの植え込みをはじめ，前庭，グラウンドのレンギョウやサザンカなどの低木を中心に冬の備えをしていただきました。これでいつ雪が降っても大丈夫です。ただ，極寒や酷寒，厳寒の冬にならないことを祈りたいですが……。

さて，先月24日に行われた文化祭では大勢の方々から足をお運びいただきありがとうございました。子どもたちが一生懸命に描いた絵はいかがだったでしょうか。どれも，一つ一つの線や色にこだわって描き上げた，その子の世界に一枚しかない絵でした。今年は，30分程度でしたが，親子鑑賞タイムを設定しました。お子さんの絵を見ながら，楽しい一時を過ごすことができたことと思います。

午後の音楽集会では，「もみじ」の全校合唱に続いて3，4年生の「いつだって！」「チキ・チキ・バン・バン」の歌と演奏，6年生の干拓太鼓の演奏がありました。楽しそうに自信をもって歌や演奏をする3，4年生。聴いている私まで楽しくなりました。（11/9には市の音楽交歓会に参加し，堂々と素晴らしい歌声と演奏を披露してきました。）また，6年生の太鼓は，力強さと真剣さが素晴らしかったです。次のバトンを受け取る4，5年生の心に響いたことと思います。20日の芸能祭も楽しみです。

どこで見聞きしたか記憶が定かではありませんが，こんな二つの話があります。

『ある冬の電車の中での出来事。髪の毛を染め，耳には音楽プレーヤーのイヤホン，見るからに今風の若者が座っていた。ある駅に停車して，若者が降り口へ。自分一人が下車するのに，入り口をいっばいに開けて降りていった。「寒いのになんだあいつは」と思った瞬間，大きな荷物をしょったお婆さんが乗車してきた。お婆さんが乗ると，列車のドアが外側から閉められた。』

『なかなか整理整頓ができない娘，母親は，「靴を脱いだら揃えなさい」と，いつもいつも言い聞かせていたが一向に身につかなかった。娘が東京の大学に進学してアパートを借り，引っ越しの荷物を運びながら，部屋に上がろうとしたとき，思わず「靴……」と言おうとしたら……，娘は当たり前のように靴を揃えていた。』

何かほっとする話です。どちらも，それまでいっしょに過ごした大人が教えてくれたことが身に付いていると感じます。「何度言っても直らない」「いつも言うのにできない」の嘆きは，私も自宅によく耳にする言葉ですが，「親だから言える」「親が言わずに誰が言う」とも言います。耳にタコができるほど言うのも，我が子のことを思えばの言葉です。口答えされたり，無視されたりすることもあるかもしれませんが，言い続けること，伝え続けることも愛情の一つです。子どもは大人を見ている。大人の言うことを聞いています。

今月は校内読書月間です。これを機会に本に親しんでほしいと委員会を中心に取り組んでいます。秋の夜長，読んであげる，いっしょに読む，家族みんなで読書する等々，ノーテレビ・ノーゲームデーに合わせて，家庭で本に親しむ時間を作ってみたいはいかがでしょうか。

ありがとうございました文化祭(10/24)

当日は、大変たくさんの皆様にご来校いただき、子どもたちに温かい励ましの言葉や拍手・ご声援を賜りありがとうございました。午前は、文化祭集会パート、作品鑑賞を行いました。代表児童による作品紹介や鑑賞指導の後、ファミリーごとに作品鑑賞をしました。ファミリー鑑賞では、一人一人が絵画制作で工夫したところやうまくできたところなどの作品自慢をしました。また、ファミリーの作品のすごいところやうまくできているところを見つけて「いいところ探しカード」に書いて、お互いの作品のよさや頑張りを認め合いました。

午後は、文化祭集会パート、親子作品鑑賞を行いました。集会パートでは、全校児童による「もみじ」の合唱や3・4年生の合唱・合奏、6年生の干拓太鼓・干拓音頭の演奏が行われました。



< 代表児童の作品紹介 >



< 3・4年生の合唱・合奏 >



< ファミリーによる作品鑑賞 >



< 6年生：干拓太鼓・干拓音頭 >



< 5年生：紫米・もち米の販売 >

緊張したけど楽しかったAFS留学生との交流会(11/8)

新潟県内の高校に留学中のアメリカ、オランダ、タイ、アルゼンチンなど9カ国11名の学生の皆さんが来校し全校の子どもたちと交流を深めました。各教室で英語での自己紹介や質問コーナー、ゲームなどをして楽しみました。



同和教育の視点に立った道徳の授業実践

既にお知らせしていますが、今年度は同和教育の視点に立った道徳の授業を中心に、「互いに認め合い、差別や偏見を許さない子どもの育成」を目指して、校内研修に取り組んでいます。

【2年1組の実践】 主題 「勇気をもってふみ出そう」(資料名【ぼくもしたい】「生きる」より)
遊びの仲間に入れてあげないこと(仲間外し)は差別であることに気付かせ、傍観せずに自分のできることを考えて行動できる子どもの育成を目指した授業が提案されました。



【1年生の実践】 主題 「みんななかよく」(資料名【にじいろのさかな しましまをたすける】)
差別を受ける者の切ない気持ちを感じ取り、仲間を受け入れることの大切さに気付き、仲間外しをせずに仲良く生活していこうとする子どもの育成を目指した授業が提案がされました。



準備万端！PTA冬囲い(11/7)

お忙しい中、40名を超える皆様にお集まりいただきました。約1時間程で前庭や駐車場・グラウンド周りの樹木の冬囲いが終了しました。ありがとうございました。いつ雪が降ってきても大丈夫です。



* おめでとうございます！ 松原っ子の活躍 *

新大全国競書大会

特選	5年	さん		
秀作	6年	さん	6年	さん
	3年	さん	3年	さん
	2年	さん	1年	さん

新潟県書道教育研究会競書大会

金賞	5年	さん	3年	さん
	1年	さん		

生活目標について

<p>< 10月の生活目標 > 「気持ちよく生活しよう」 「こんにちは」「～さん」付け 廊下は「は・さ・み」</p> <p>全校で取り組むこと以外に、各学級で話し合っ気持ちよく生活するために取り組んでいくことを決めました。</p>	<p>< 11月の生活目標 > 「もっと H Tに 心をつなごう」 あかるく なかよく たのしい あなたの紫雲寺小学校</p> <p>紫雲寺小学校のみんなで大事にしたいことを、各クラスで考えました。それを集めて、運営委員会が、上記のようにすてきな言葉にまとめてくれました。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・「あいさつ通り」を設けることによって、「こんにちは」のあいさつができるようになってきました。 ・名前に「～さん」を付けて呼ぶと、行動がやさしくなります。今後も継続して取り組んでいきます。 ・教師の声がけで、廊下を走らず・さわがず ・右側通行を心がけている姿がみられました。 	<p>各クラスで大事にしたいことをめあてにして取り組みます。</p> <p>友だちの「いいところ」を見つけ、お花のカードに書いて送ります。そのお花が集まると、自分のいいところがたくさんつまった「心の花束」になります。今回も、この花束におうちの方からお子さんへの「ほめほめメッセージ」を送っていただきます。すてきな花束ができますね。</p>

「もっと H Tに 心をつなごう」集会の様子



<各クラスの発表>



<ゲーム：人間知恵の輪>



<紫小のキャッチフレーズ>

< 11月の予定 >

- 16日(火) 就学時健康診断
- 20日(土) フリー参観(1～4限)
午後4～6年 芸能祭参加
1～3年 5時間授業
- 22日(月) 振替休業日
- 24日(水)～26日(金)
個別懇談会 4限・給食後放課
- 29日(月) 全校漢字テスト

< 12月の予定 >

- 1日(水) 全校計算テスト
- 7日(火) 口座振替日
- 9日(木) 児童集会
- 10日(金) 全校漢字テスト
- 11日(土) 冬の交通事故防止運動(～20日)
- 20日(月) 短縮4限給食放課(～22日)
- 24日(金) 第2学期終業式